

最後に兵庫県での記録についてご教示くださった東輝弥氏, 宮武頼夫氏, 青木典司氏に深謝申し上げる。

○参考文献

神戸のトンボ: 兵庫県とその近隣のトンボたち・ベニトンボ. <http://www.odonata.jp/O1live/Libellulidae/Trithemis/aurora/index.html>

豊崎 勲・山田量崇・大原賢二, 2009. 徳島県におけるベニトンボの調査記録: 徳島県立博物館研究報告, No.19: 39-44.

(Makoto ISHIDA 姫路市立城北小学校 4年)

(Akikoto ISHIDA NPO 法人こどもとむしの会)

ベニトンボを加西市で撮影

三浦喜太郎

ベニトンボ *Trithemis aurora* (Burmeister, 1839) は東洋熱帯に広く分布するトンボで、日本では南西諸島と九州に分布し、北に分布を拡大中である。兵庫県では2016年に神戸市、2017年に淡路市で確認されている。

筆者は2019年10月6日と10月9日に加西市古法華自然公園で撮影したので報告する。なお、6日と9日の個体は同一のものと推定され、その後は同地で確認できない。本誌に発表を勧め、同定していただいた東輝弥氏にお礼申し上げます。

2019年10月6日 夕方 加西市古法華自然公園内の古法華池 1♂撮影 (図1)

2019年10月9日 上記と同一場所 1♂撮影 (図2)

○参考文献

稲畑憲昭, 2017. 淡路島初記録となるベニトンボを採集. *きべりはむし* 41(1): 40-41.

村重隆, 2018. 神戸市でベニトンボを採集. *Gracile* 78: 23.

(Yoshitarô MIURA 兵庫県加古川市)



図1 2019年10月6日 15時35分 撮影.



図2 2019年10月9日 11時37分 撮影.

兵庫県におけるセスジシミの記録

池田健一・池田一弥

セスジシミ *Ctenolepisma lineata pilifera* (Lucas) はシミ目シミ科の汎世界種で、褐色を基調とし、体軸に沿った数条の縞模様の体色があるという特徴から他種と区別される種である (町田・増本, 2006). 日本では奈良県都祁村 (現奈良市), 新潟県長岡市, 富山県八尾町, 東京都足立区, 茨城県つくば市で報告された後 (町田・増本, 2006), 群馬県みどり市 (中村, 2007), 栃木県真岡市 (中山, 2008), 茨城県守谷市 (青木ら, 2009), 神奈川県横須賀市 (川島, 2014), 東京都千代田区 (笹井, 2015) と散発的に記録があり, 分布を広げているとされる (町田・増本, 2006). 生態としては6~12月の夜間に目撃され, 家屋内部構造の隙間に生息し, 実験的に呈示した食パンやティッシュペーパーを摂食した報告がある (青木ら, 2009). 兵庫県下ではインターネット上では本種が分布するとされる情報は散見されるものの, 文献上での報告は行われていない.

筆者らは本種を2006年4月8日8時頃に兵庫県神戸市西区の民家内にてセスジシミを撮影したのでここに報告する (写真). 和室のふすま上を徘徊する様子が見られた. 本種が発見された地域は新興住宅地が多数みら



図 セスジシミ, 神戸市西区, 2006年4月8日.

れ, 当時は築浅の家屋が多く見られた. 侵入経路としては隣接する民家からや, 屋内に持ち込まれた物資からなども考えられるが, 不明である. この1例の記録以来, 現在まで本種を目撃していない. 4月に見られたことや8時頃に見られた事は, 既報告と異なる例である.

公表に際して, 兵庫県下での本種の分布についての情報をご提供頂いた筑波大学の町田龍一郎先生にお礼申し上げます.

○参考文献

- 青木聡和・柴山 淳・富岡康浩, 2009. 茨城県守谷市の住宅に発生したセスジシミの記録. 家屋害虫 31(2): 113-115.
- 川島逸郎, 2014. 横須賀市からのセスジシミの記録. 神奈川虫報 184: 48-49.
- 町田龍一郎・増本三香, 2006. 日本産家屋性シミ目の同定法. 家屋害虫 27(2): 73-76.
- 中村剛之, 2007. 群馬県下におけるセスジシミの記録. インセクト 58(1): 95.
- 中山恒友, 2008. セスジシミ栃木県から初記録. インセクト 59(2): 160.
- 笹井剛博, 2015. 東京都のセスジシミ (シミ目:シミ科) の記録. うすばしろ 46: 16-17.

(Kenichi IKEDA 東京都狛江市)

(Kazuya IKEDA 神戸市)